

ヘルスケア産業研究会ワークショップのご案内

ヘルスケア産業研究会では参加者が実践的な体験を通して、課題解決に向けた知識・技術を学ぶ「課題解決型ワークショップ（体験型セミナー）」を企画しました。今回、生活工学研究所ヘルスケア製品開発棟において、動作計測技術、衣服内気候の測定方法について評価装置を使った体験会を開催いたします。専門の担当者が丁寧に説明・指導いたしますので、この機会にご参加を検討ください。

日時

2024年

第1回 12月 6日（金） 13:30～16:00

第2回 12月20日（金） 13:30～16:20

場所

富山県産業技術研究開発センター
生活工学研究所

（南砺市岩武新35-1 TEL 0763-22-2141）



内容

- ・ 定 員 各5名
- ・ 参加費 無 料
- ・ 内 容

12月 6日：ヘルスケア製品使用時における身体動作計測技術・解析手法を学ぶ（運動力学的計測装置を使用した身体動作の解析を理解する）：講師/㈱テック技販
12月20日：快適なヘルスケア製品開発のための衣服内気候の測定方法について（①熱流センサを用いて熱移動を学ぶ
②発汗サーマルマネキンの計測技術を理解する）
：講師/①京都電子工業㈱
②摂南大学理工学部 教授 宮本征一氏

参加申込書

必要事項をご記入の上、12月2日（月）までにFAXもしくはメールにてお申し込みください。FAX: 0766-24-7122 E-mail: health@tonio.or.jp

企業名・団体名				
所在地	（〒 ）			
参加者名		役 職		
TEL		E-mail		
希望コース（○印）	第1回（12/6）		第2回（12/20）	

主催：富山県、（公財）富山県新世紀産業機構

共催：富山県繊維技術研究協議会

お問合わせ：

富山県新世紀産業機構 イノベーション推進センター ヘルスケア担当
〒933-0981 高岡市二上町150

富山県産業技術研究開発センター技術開発館2階 TEL：0766-24-7112

第1回：「ヘルスケア製品使用時における身体動作計測技術・解析手法を学ぶ」

【概要】ヘルスケア製品を使用した時の力や挙動を計測することが可能な特徴的なセンサに関して、様々な計測器を取り扱う(株)テック技販（京都府）から専門の講師を招き、座学および装置を用いた実習により計測技術を体験、習得する。（講師：(株)テック技販）
開催日：令和6年12月6日（金）

測定①運動力学的計測装置を使用した身体動作の解析

《使用装置と概要》



トレッドミル上の歩行時などの挙動解析を体験



フォースプレート内蔵型トレッドミル
運動時の足裏にかかる床反力、重心位置等を測定

慣性センサ
角度、姿勢等を容易に動作計測可能

測定②特殊なセンサを使用した触覚・感性計測



触覚・感性計測用センサ
左：指でなぞる程度の細かい感覚を計測
中：物体の柔らかさを瞬時に計測
右：モノを掴む感覚とともに把持力を計測

通常では計測が困難な微小な力について、特殊なセンサを用いて計測し、触覚・感覚を数値化

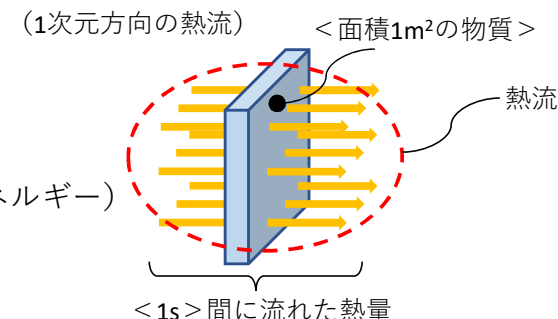
第2回：「快適なヘルスケア製品開発のための衣服内気候の測定方法について～熱流センサを用いて熱移動を学ぶ～」

【概要】熱流センサを用いて熱移動から「衣服内気候」を測定する方法を、①熱流を学ぶ～熱流センサの紹介、②発汗サーマルマネキンを用いて着衣熱抵抗の把握、温熱環境の評価等を通して習得する。（講師：京都電子工業(株)、摂南大学 教授 宮本征一）
開催日：令和6年12月20日（金）

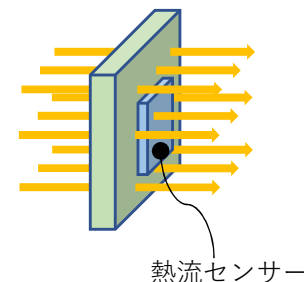
測定「着衣熱抵抗の把握、温熱環境の評価等について」

【熱流とは？】

- ・物質中に流れる「熱」の量（「熱流束」とも表現される）
- ・単位は $[W/m^2]$ と表記されます（単位面積・時間あたり流れるエネルギー）



【熱流センサとは？】



- ・物質中に流れる「熱流」を測定するセンサー
- ・熱流が発生している物質の表面に貼付けて測定を行います
- ・熱流センサは「熱流」により発生した「温度差」を検出して熱流を測定します

【熱流センサの適用例】



発汗サーマルマネキン
温湿度・風環境下において、温湿度センサや熱流センサなどを用いて、衣服内環境及び放熱量、熱抵抗値を測定します